

(第4回)

[illegible]

議事録内容(1/6)

	会議次第
	1. 開会
	2. 市長挨拶
	3. 会長挨拶
	4. 審議事項
	(1)第5期恵庭市総合計画 後期基本計画(案)
	①これまでの策定経緯
	②子ども未来議会及び提言書について
	③24目標別の変更概要について
	(2)答申について
	5. その他
	【次第1 開会】
司会	本日は、お忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。ただ今から、第4回恵庭市総合計画審議会を始めさせてい
(大西企画振興部次長)	たきます。本日の進行を務めさせていただきます、企画振興部次長の大西です。よろしくお願いいたします。なお、本日、
	瀬戸口委員、高野委員、下原委員、姉崎委員、松中委員の5名から、都合により出席できない旨のご連絡がありましたので、
	ご報告申し上げます。本日の審議会については、現在出席委員11名となっております。したがいまして、審議会条例の第6条
	2項に規定する過半数の出席を得ていることから、会議が成立していることをお知らせいたします。
	【次第2 市長挨拶】
司会	それでは次第の2番目に入りますが、市長から、ご挨拶を申し上げます。原田市長、お願いいたします。
市長	(市長挨拶)
司会	ありがとうございました。ここで、市長が公務のため退席させていただきます。

議事録内容(2/6)

【次第3 会長挨拶】

司会 それでは次第の3番目に入りますが、これより、会議の進行を中泉会長にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。

会長 (会長挨拶)

会長 改めまして、これから第4回総合計画審議会を、次第に沿って進めて参ります。

8月6日と20日の2回に分けて、第5期恵庭市総合計画の後期基本計画の素案について審議しましたが、その後、総合計画と総合戦略に関わるシンポジウムや市民意見交換会でいただいた市民意見のほか、市内中学生による子ども未来議会での提言書を踏まえて計画をとりまとめたところであり、今回、審議会としては最後の開催の予定となっております。

本日、これらの内容について確認していただき、日を改めまして答申を行う運びとなっておりますので、よろしくお願いします。

【次第4 審議事項】(1)第5期恵庭市総合計画 後期基本計画(案)

会長 それでは早速、議事に入りますが、前回と同様に、事務局から事前に配布された資料について説明していただきまして、ご意見をいただくことで進めていきたいと思っております。

それでは、事務局より審議事項(1)「第5期恵庭市総合計画 後期基本計画(案)」について説明願います。

事務局 それでは、審議事項(1)「第5期恵庭市総合計画 後期基本計画(案)」についてご説明いたします。

<これまでの策定経緯>

事務局 第5期恵庭市総合計画 後期基本計画の策定経緯について、資料1として配布しておりますが、総合計画審議会を8月までに3回開催し、ご審議をいただいた計画素案について、9月30日に開催された総務文教常任委員会にて報告しております。

第3回の審議会以降、計画素案について、9月に総合計画と総合戦略に係るシンポジウムの開催、10月20日から1カ月間のパブリックコメントを実施、11月には恵庭・恵み野・島松地区の三か所で市民意見交換会を開催して市民意見を募集して参りました。

なお、開催内容につきましては昨年中に郵送させていただいておりますので、割愛させていただきます。

<子ども未来議会および提言書について>

事務局 また、本日資料2として配布させていただきましたが、恵庭市の市制施行50周年を記念した事業の一環として、市内5つの中学校より、代表する生徒計15名の子ども未来議員が参加する「子ども未来議会」が3回開催され、12月には、恵庭市への要望として各校から「未来提言書」が市長へ手渡されました。

未来議員たちが「未来提言書」を作成するに当たり、学校内でアンケートを実施し、課題や対策を検討し、議場で市長や教育長へ一般質問を行うなど、まちづくり、地域の活性化について真剣に取り組んでいただきましたので、この未来提言書は市内中学生の総意として捉え、後期基本計画の策定に活かしています。

提言書の内容を14項目に分け、各所管部署と調整した結果、後期基本計画(案)にすでに内包されているものを含め、11項目を計画に反映させていただきました。残る3件については、各所管部署にて「今後の参考にする」ものとして意見の蓄積をしております。

総合計画の基本目標は5つありますので、提言書の数と同じであることから、前期基本計画では「未来日記」が掲載されていた箇所に、基本目標と内容が近い提言書を差替えて整理しております。

<24目標別の変更概要について>

事務局 以上のことを踏まえまして、これまで出されました市民意見や子ども未来提言を計画に反映した内容について、先週、事前に郵送させていただきました「後期基本計画(案)」の資料をもとに、ご説明させていただきます。

前回から削除した部分は「朱書き見え消し」にしております。追加した部分は「朱書きで、下線、黄色マーカー」をしております。

まず、後期基本計画の完成版についてですが、総合計画には基本構想がつきますが、基本構想は前期基本計画と後期基本計画を合わせた10年間の目指すべき姿を示しており、今回は基本構想の見直しを行っておりませんので、本資料からは省略させていただきます。

議事録内容(3/6)

事務局	それでは、資料の1ページから主な変更について、ご説明いたします。 「後期基本計画策定にあたって」では、主に文言の修正を行っております。4ページ(3)としまして、先ほどご説明しました恵庭子ども未来議会や未来提言書について、記述を追加をしました。
	5ページから基本目標Ⅰに入ります。 8ページ、目標01「様々な担い手によるまちづくり」ですが、こちらは第2回の審議会や市民意見にありました町内会加入率が低いことについて、9ページの「持続的なまちづくりの取組み」として黄色マーカーにあります「役員の高齢化、担い手不足や加入率の低下など町内会、自治会が抱える課題の解決に向けた支援」を追加し、「わたしたちができること」に「町内会、自治会が抱える役員の高齢化、担い手不足や加入率の低下等の課題解決に向けた町内会連合会との連携強化」を新たに追加しました。
	続きまして、10ページ、目標02「時代のニーズに沿った変革」では、市民意見としまして「現状と課題」の2行目、「自然災害や感染症に備える新たな生活様式や働き方への転換が必要」であることに対する基本方針がなかったことから、基本方針として「自然災害や感染症の拡大など社会環境の変化に臨機応変に対応し、持続可能なまちづくりの実現を図る」こと、11ページ、「持続的なまちづくりの取組み」に「社会環境の変化に応じた新しいまちづくりの検討」を追加しております。 また、成果指標で未確定であった公共施設の維持管理コスト、財政調整基金残高の維持についても確定値を掲載させていただきました。
	12ページ、目標03「ともに学びともに知る情報」は内容に大きな変更はありません。 個別計画として、恵庭版シティセールスを追加しております。
	14ページからは基本目標Ⅱとなります。 15・16ページには恵庭中学校の提言書を掲載しております。
	17ページ、目標04「災害に強い地域防災力」については、「強靱化」の靱の文字を修正し、今年度末には恵庭市強靱化計画が策定できる見込みとなったことから、(仮称)の表現を削除しております。
	19ページ、目標05「支えあう消防救急体制」は変更ございません。
	21ページ、目標06「安全安心の日常生活」は、「基本方針」に消費者被害の相談体制においては被害があつてからの対応ではなく、事前防止の観点から「消費者被害の防止に向けた」相談体制の充実として表現を改めております。 また、「持続的なまちづくりの取組み」、「警察署・交番誘致活動」とありますが、交番誘致については恵庭駅前誘致できたことから削除しております。
	23ページ、目標07「助け合いのちを大切にすまち」では、「現状と課題」に恵庭市の条例として令和元年度に制定した「手話言語条例」を追加しております。
	25ページ、目標08「夢と健康を育むまち」では、新型コロナウイルス感染症対策として「現状と課題」「基本方針」の記述を整理したものとなります。また、成果指標についてもアンケート結果を反映しております。
	27ページ、目標09「持続可能な地域医療・介護体制」は、柏陽中学校から「安心して出産、子育てできる環境整備」との提言を受けまして、「現状と課題」に「小児や産科救急体制についても関係機関との連携が必要な状況」であること、「基本方針」においては、「特に休日診療を伴う医療機関との連携や協力」を図っていくことを整理したものとなります。
	29ページからは基本目標Ⅲとなります 30ページには、柏陽中学校の未来提言を掲載しております。
	31ページ、目標10「いきいきと働きやすいまち」では、審議会でもいただきました地元で働ける施策が充実することで地元で働くことに繋がり、町内会への加入にも繋がるのご意見を受けまして、市内企業への就職促進に向けた施策を実施しているところではありますが、より市内企業への魅力等を周知していくこととしまして、「持続的なまちづくりの取組み」に反映しております。

議事録内容(4/6)

事務局	33ページ、目標11「恵まれた土地を活かした農林業」に変更はありません。
	35ページ、目標12「暮らしを支える商業」では、新型コロナウイルス感染症対策の視点を踏まえまして、「現状と課題」に市内事業者の影響を記載、「持続的なまちづくりの取組み」で融資制度について整理したものとします。
	37ページ、目標13「来てみたいまち 住んでみたいまち」では、恵北中・柏陽中学校からの提言やシンポジウムワークショップ等の意見を踏まえまして、追加・修正を行っております。
	「現状と課題」に、12ページの目標03でも記載しております「関係人口の視点」を改めて記載しておりますが、目標03は情報発信として記載しております、この目標13では移住定住・観光にもつながる視点として記載しております。「基本方針」、39ページ「持続的なまちづくりの取組み」「わたしたちができること」には、令和4年6月から1カ月間開催される全国都市緑化北海道フェアについて、メイン会場となる「はなふる」の活用と合わせて追加しております。
	40ページからは、基本目標Ⅳとなります。
	ここでは恵み野中学校の未来提言を掲載しております。
	42ページ、目標14「地域で育む子育て環境」では、今年度、恵庭市教育大綱の変更を予定しており、表現を合わせるため、基本方針、「ヒューマン・コミュニケーション力」の説明に、「より良い人間関係を築くため、相手を思いやる心など」の文言を整理しております。
	44ページ、目標15「心豊かな思いやりをもった子どもの育成」では、読書環境の充実について恵庭子ども未来議会での提言を受けまして、「持続的なまちづくりの取組み」に「ブックスタートや読書イベントの充実」を、「わたしたちができること」に「家庭や地域での読み聞かせ」を新たに追加したものとします。
	なお、成果指標の「体験型事業個所数」について、第2回審議会のなかで「今後の人口減少を迎えるなかで、施設は統廃合する可能性もあるため、箇所数以外の指標について検討してはどうか」とのご意見をいただきました。
	所管課とも協議して参りましたが、この5年間は人口減少が緩やかに推移することや前期基本計画との継続性を踏まえ、後期基本計画の期間内では事業個所数を増加し、体験を充実させることとし、今回はご意見として賜り、次回計画策定の際の目標設定において参考とさせていただくこととしました。
	46ページ、目標16「子どもの自立成長を促す学校教育」では、市民意見の反映と恵庭市教育大綱の変更を踏まえまして、基本方針に「障がいや発達に心配のある児童生徒への配慮」について表現を追加、47ページ「持続的なまちづくりの取組み」では、コロナ禍で小中学校が臨時休校になった場合等でも教育が受けられるよう国も導入を後押ししているGIGAスクール構想の実現について、また、平成30年度から取り組む「学力・体力向上の推進」の取組みを追加したものであります。
	48ページ、目標17「手を取り合い創造性を育む文化芸術」では、目標15と同じく、子ども未来提言での読書環境の充実についての反映となりますが、49ページの「持続的なまちづくりの取組み」に「図書のデジタル化」を推進していくことを追加したものであります。
	50ページからは、最後の基本目標Ⅴとなります。
	ここには恵北中学校の提言書を掲載しております。
	53ページ、目標18「地域の特性を活かしたコンパクトなまちづくり」では、子ども未来提言や市民意見でも挙げられました、駅周辺のまちづくりについて、基本方針として、現在策定中である令和3年度から令和22年度を計画期間とする都市計画マスタープランに沿って、修正を行いました。
	基本方針、「コンパクトなまちづくりという基本的な考え方を継続し、さらに恵庭の優れた自然環境や農業環境、ガーデンシティとしてのイメージの優位性や可能性を活かした新たなライフスタイルにもあった暮らしができるまちづくり」を目指し、「長期的な人口動向や社会動向等を勘案し、コンパクトなまちづくりを基本に土地利用、都市施設等の都市計画を定めるとともに、市街地内の低利用地や集合住宅跡地の活用、テレワークなどの新たな居住や働き方を提供する、計画的なまちづくり」を進めること、「市内JR3駅を中心に、それぞれの地域の課題、特性に応じ、居住機能、行政サービス機能、地域交流機能などの日常生活に必要な機能が集約され、徒歩や自転車、エコパスなどの公共交通を利用して快適にくらすことができる歩いて暮らせるまちづく

議事録内容(5/6)

事務局	りを推進すること」としまして、内容を変更しております。
	56ページ、目標19「水と緑豊かな生活空間づくり」は軽微な文言の修正であり、内容に大きな変更はございません。
	58ページ、目標20「安全で円滑な地域交通」においても大きな内容の変更はございません。
	60ページ、目標21「安定した水供給と持続的な下水処理」では、上水道・下水道の行政用語となりますが、ストックマネジメントの表現は下水道で扱うものであり、上水道ではアセットマネジメントと表現されるものについて、市民の方には伝わりやすい表現に変更するため、「最適な維持管理・改築」として改めたものとなります。
	62ページ、目標22「住み続けたいまちづくり 住まいづくり」については、前回からの変更はございません。
	64ページ、目標23「ごみの減量と適正な処理」については、表現を一部訂正させていただきましたが、内容の変更はございません。
	66ページ、最後の目標24「次世代へつなげる環境」についても、前回からの変更はございません。
	以上、前回からの変更点を中心にご説明しましたが、私からは以上となります。
会長	事務局より説明がありましたが、疑問点などあれば、お伺いします。
A委員	4ページ、恵庭子ども未来議会についてです。この取組は、今年度のみの取組でしょうか。まちづくりを進めて行く中で、子どもに関わることもあると思います。 大人の世代が考えもしなかった発想を子どもが持っていることもあるので、継続的にやっていくことがあればいいなと思いました。
事務局	この度の恵庭子ども未来議会については市制50周年記念年事業の一環として取り組んでおり、総合計画後期基本計画の策定期と重なったので、今回の取扱いとしました。 定期的に行うとなると、学校・生徒側の負担を考えると難しい面もあるかと思います。 ただ、不定期であっても、こういった大きなまちづくりの節目に、子どもの視点で意見を頂くのは大事なことでございます。 2年ほど前になりますが、柏陽の市営住宅建替えの関係で余剰地が生まれたら、どのような複合施設を建設したらよいかという事で、柏陽中学校の生徒から意見をいただいたということもありました。 引き続き、不定期になるかと思いますが、子どもの意見を受けていきたいと思っています。
B委員	新型コロナウイルス感染症の制約がある中で、膨大な事項をまとめるのは大変な作業であったと思います。 審議会も4回ありましたが、ここに至るまで本当にご苦労様であったなと思います。
A委員	49ページ、図書のデジタル化ですが、インターネットが使えない方たちもいるかと思いますが、紙での本の大切さも何らかの形で伝えていく必要があると思います。
事務局	総合教育会議の中で、教育委員の皆様と意見交換する場があります。GIGAスクールの取組でデジタル化が進んでいくという流れの中、これまでの伝統的な部分を尊重していくこと、また、デジタル面での格差も生まれてくるのではないかとということで、学校教育基本計画、生涯学習計画の中で大事な視点として取り上げて頂くことを提案していきたいと思っています。
C委員	46ページ、目標16「子どもの自立成長を促す学校教育」、基本方針に「児童生徒一人ひとりの学習を活性化させる協働学習の環境整備を図り、「学力向上」に努めます」、持続的なまちづくりの取組みに「学力・体力向上の推進」とあります。北海道は、子どもたちの学力や体力が劣っていると聞いておりますので、表現として強くアピールした方がよいと思います。
事務局	総合計画を頂点として、教育を含めたそれぞれの事業に関わる計画があります。そちらの方も調べまして、文言の修正の必要性、個別計画との整合性を確認のうえ、会長と相談したいと思っています。

議事録内容(6/6)

[illegible]